

発議第2号

日台交流基本法の制定を求める意見書案

日台交流基本法の制定を求める意見書を衆議院議長、参議院議長及び内閣総理大臣宛て提出するものとする。

令和元年12月20日提出

提出者 和歌山市議会議員

丹羽直子

永野裕久

浜田真輔

山野麻衣子

日台交流基本法の制定を求める意見書案

これまで、日本台湾交流協会と台湾日本関係協会の間では、2010年4月30日に「日台双方の交流と協力の強化に関する覚書」を結んで以降、「オープンスカイ協定」「日台民間投資取決め」「日台出入境管理協力覚書」など30余の合意を積み上げてきた。

しかし、それら合意の中には民間協定にはそぐわない事項も少なくなく、ましてや中国の政治、経済、軍事面における拡張主義により緊迫する台湾海峡、東シナ海、南シナ海情勢を鑑みれば、緊急時に備えた日米台の軍事的、外交的協力体制は必須であると思われ、日台間の交流における法制定の必要性はますます高まっている。

よって、国においては、既に結ばれた実務上の交流に関する取決め及び今後必要となる取決めに対する法的基礎を与えるため、早急に「日台交流基本法」を国内法として制定するよう強く要望するものである。

上記、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。